

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	42	口の中の汚れや匂いが生じないよう、また誤嚥性肺炎の防止の為に、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアが必要	誤嚥性肺炎の防止。食事を楽しく、美味しく、召し上がっていただく。	毎食後、職員が必ず付き添い見守り、介助する。季節の食事の提供。	12ヶ月
2	36	馴れ合いの声掛けや言葉遣いが不適切になってしまうことがある。	接遇について職員同士で注意しあえる環境が作れるようにする。	不適切ケアやスピーチロックについての勉強会の実施。職員会議にて振り返りの機会を持つ。	12ヶ月
3	41	脱水症状を起こすと血流を保つことが困難になり、認知症の行動障害が変動することがある。	一日に700ml以上の水分摂取を行う。	食事以外にも水分補給の時間配分を考え、700ml以上摂取ができるようにする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。